

感染症を予防しましょう！

今年度は、百日咳や伝染性紅斑（リンゴ病）といった感染症の患者数が例年よりも多くなっています。これからの季節、インフルエンザなどの感染症も流行が見込まれますので、今一度、感染症についての理解を深めましょう。



感染成立の3要素と感染予防の3原則

感染症は、「病原体（感染源）」「感染経路」「宿主（人）」の3つの要因がそろうことで感染します。感染対策においては、これらの要因のうちひとつでも取り除くことが重要です。

感染を予防するには・・・

①病原体を排除しましょう

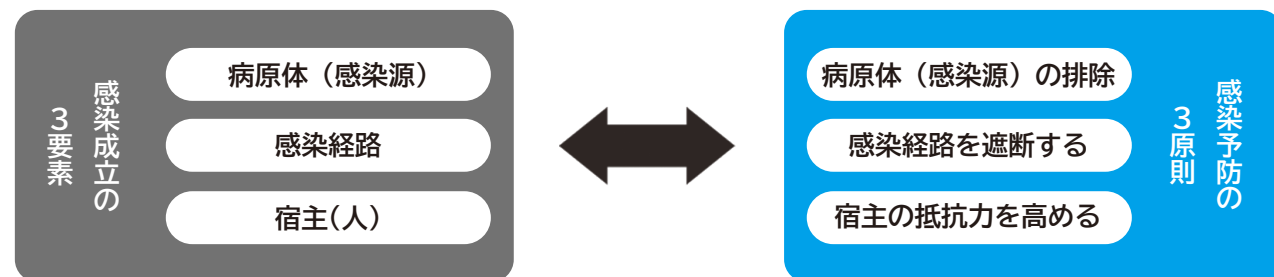
病原体とは、感染症を引き起こす細菌やウイルスのことです。患者の隔離、汚染源の排除、消毒などにより感染源となるものを除去しましょう。

②感染経路を遮断しましょう

日頃から、手洗いや咳エチケット、換気、食品の衛生管理などを行い、体内に病原体を入れないようにしましょう。

③宿主の抵抗力を高めましょう

宿主とは、病原体が増殖する人のことです。バランスのとれた食事、適度な運動、規則正しい生活習慣を身に付けたり、予防接種を受けるなど免疫力を高めましょう。



感染症の予防には、予防接種も効果的です！

予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。10/1（水）から、予防接種法に基づくインフルエンザ・新型コロナワクチン接種を実施しています。対象者の方には、案内通知を発送していますので、ご確認ください。



【令和7年度 インフルエンザ・新型コロナワクチン接種】

▶接種可能期間 10/1（水）から R8.1/31（土）まで

▶自己負担額 インフルエンザ予防接種 1,900 円
新型コロナウイルス感染症予防接種 7,600 円

▶対象者 ① 65 歳以上の市民 ② 60 ～ 64 歳の一定の条件を満たす障がいがある市民

※ 10/1（水）から令 R8.1/31（土）の間に 65 歳になる方で、接種を希望する方は、誕生日以降に予診票をお渡ししますので、健康推進課までお申し出ください。

インフルエンザ・新型コロナの発生状況を市 HP でお知らせします。
「敦賀市 インフルエンザ・新型コロナ発生状況」で検索してください。

問い合わせ先
健康推進課 ☎ 25-5311

市役所、プラザ萬象、公民館でリチウムイオン電池など

充電式電池の回収を始めました

リチウムイオン電池などの充電式電池の廃棄については、収集および処理の際の安全面を考慮し、清掃センターへの直接持ち込みとしていますが、他ごみへの混入リスクの低減と廃棄の機会を増やすため、市役所、プラザ萬象、公民館でも回収を始めましたのでご利用ください。



1 回収場所

- ▶市役所 1階 総合案内
- ▶プラザ萬象 1階 事務所窓口
- ▶公民館 1階 事務所窓口



Li-ion

リチウムイオン電池



Ni-MH

ニッケル水素電池



Ni-Cd

ニッケルカドミウム電池

2 回収時間

- ▶市役所 開庁日の 8:30 から 17:15 まで（※時間外窓口では回収しません。）
- ▶プラザ萬象 開館日の 9:00 から 17:00 まで（※夜間開館時は回収しません。）
- ▶公民館 開館日の 9:00 から 17:00 まで（※夜間開館時は回収しません。）

3 対象製品

- ▶回収缶に入る大きさの充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニッケルカドミウム電池）

*** 回収缶には、おおむね、次の製品が入ります ***



スマートフォン



電気シェーバー



モバイルバッテリー



加熱式タバコ



ワイヤレスイヤホン



小型扇風機

4 料 金 無料

5 回収方法

充電式電池を捨てる際は、職員にお声かけください。

【電気製品から外すことができる場合】

- ・電気製品から外して、端子部分を絶縁テープで絶縁し、充電式電池のみ入れてください。

※充電式電池を外した場合、電気製品本体は指定ごみ袋に入れば、小型複合ごみとしてごみステーションに出すことができます。

【電気製品から外せない場合】

- ・製品ごと回収缶に入れてください。



回 収 缶

（直径 20cm 高さ 20cm の円筒形の缶です）

6 回収できないもの

回収缶に入らない大きさの電気製品（従来どおり清掃センターへの持ち込み（有料）です。）

問い合わせ先 清掃センター ☎ 21-1153